

競プロ典型 90 問 008 - AtCounter

考察

DP で解く.

$dp[i][j]$: S の i 文字目までで, “atcoder” の内先頭の j 文字目までが作れるパターン数

とすると, 例えば ‘t’ が現れたとき, $i - 1$ 文字目までで ‘a’ までが作れるパターン数だけ, i 文字目までで ‘t’ が作れるパターン数が増えることになる. よって遷移は

$$dp[i + 1][j] += dp[i][j - 1]$$

の形で書くことができる. 計算量は $O(N)$.